

自然と文化科 箕面公開観察会 活動記録

日時	2022 年 5 月 30 日 (月曜日) 9:30~15:00 天気晴れのち曇り	担 当 者
場所	箕面公園：箕面駅～聖天展望台折り返し～瀧安寺（お昼）～箕面川左岸～修行の古場～箕面川右岸～瀧安寺（ゴール）～箕面駅	文章：谷坂修二 写真：谷坂修二
備考	本科講座生対象の公開観察会 自然と文化科 大釈金吾代表 実習担当AS 西村 聡 全体リーダー 中川一成 各班リーダー 受付、安全確認 講座生(33 名) アンケート担当 1 班 内田きみ子、高橋弥生 池田清 7 名 池田清 2 班 玉尾ひとみ、松平盛夫 星田京子 7 名 3 班 堂下登美子、古荘充子 堂下登美子 6 名 4 班 福島いづみ、田中朱実 藤本純子 7 名 5 班 華崎律子、早川憲 上田忠司 6 名 上田忠司	

『箕面の自然を楽しんでもらう』をテーマに、コースを設定しました。高齢化が進み足腰の衰えが出てきた今、歩行距離を短縮、アップダウンの少ないコースですが、自然を満喫できる環境で観察できる自然と文化科の自慢のおすすめコースです。

自然と文化科大釈代表の挨拶の後、9 時 50 分各班準備運動、体をほぐしてから 1 班よりスタート、各班リーダーの周りに集まり本日の内容、注意事項等の説明を聞きました。その時驚いたことはほとんどの講座生の方がメモを取り熱心に聞いておられました。各班リーダーの方も大きな声で話されていたので、密にならなかったのが良かったと思いました。途中清掃活動のグループと出会いましたが中川さんの誘導で難なく通過できました。2 班は聖天橋付近でカワセミと遭遇ラッキーでした。おもな観察はセンダン、テイカカズラの花や実の実物で説明される班などもあり普段では見落とすような説明に感心しました。ソゴの雌雄異株、マルバアオダモの羽状複葉など詳しく説明をうけ、葉の構成による同定などに興味が集まったようです。

午前中、熱心なあまり進行が少し遅れ気味でしたが、その分昼食時間を短縮して午後の観察に出発しました。当日の暑さも影響し、2 班で体調不良の申し出が 1 名あり、瀧安寺にて休憩して貰いました（安全確認者 1 名が付き添い、皆さんが瀧安寺到着時には回復していました）。

昼からは説明者も交代したりして ハクサンハタザオ、ミズタビラコなど小さな草本なども観察、羽状複葉の説明が多いなかコバンノキで単葉の説明し葉のふしぎを感じてもらいました。

14:00~14:15 に全員がゴールの瀧安寺に到着し、アンケート記入後、振り返りの感想を言って頂き、14:30 頃解散しました。今回はメモに集中する参加者が多かったですが、周囲の雰囲気も楽しんでほしかったです。



代表の挨拶と参加者の様子



少人数での観察



カワセミ
ナナフシ
等、自然がいっぱい

2022年5月30日実施

箕面公園観察アンケート集計結果（講座生33人）

- ① 参加回数 初めて：31人、2回目：2人、3回目：0人
- ② 満足度 <全員> 非常に良かった：25人、良かった：8人、普通：0人
<複数回参加者>非常に良かった：2人
- ③ リーダーの案内、説明についての感想
適当である：31人、もっと詳しく説明して欲しい：0人、もっと簡単でよい：1人
- ・実際の草木をみながら説明を聞かせていただきわかりやすかったです 19人
 - ・マスクではっきりとした言葉が聞き取れないことがあった
 - ・木花の名前を声のみでなく説明板（紙）で示してもらえればわかり易いと思う
 - ・皆がそろって聞く態勢になってから説明を始めてもらった方が良いと思われた
 - ・手にとったり、口に含んだり現地観察ならでの楽しさです。
 - ・人数とガイドさんの割合がちょうどよく説明きいて歩きやすかった
- ④ 観察コースについての感想
良かった：27人、普通：5人、良くなかった：0人
- ・思ったより距離を歩いた 2人
 - ・自然の豊かなコースでゆっくりと観察できた 7人
 - ・人数が多いので半分は逆コースで回るというのもどうかと思う
 - ・班単位の行動だが、説明時班が重なって聞き取りにくかった
- ⑤ 意見・感想
- ・良かったまた来ます 9人
 - ・今回もたくさんの木や花の名前を教えていただきビックリの連続でした 22人
 - ・疲れたが少人数なので良かった
 - ・ヤブムラサキの葉の手触りとユキノシタの花の美しさ
 - ・イヌビワとイヌビワコバチのやり取りにびっくりしました
 - ・7名に3名の指導員が付き、説明も聞きやすく、非常事態にも対応でき良かったと思います
 - ・花が終わった樹木もあったのが残念でした。もう少し早い時期の観察会も行ってほしい
 - ・実物を見たり触ったりしながら説明を受けられたこと
 - ・箕面の山にいっぱい草木があったこと
 - ・自然と文化の会の人がよく研究されていたこと 4人
 - ・昼休みが短かった
 - ・もう少し内容を絞っても良かったのではないかと（時間が足りない？）
 - ・イロハモミジとオオモミジの違い

- ・センダンとかハクサンハタザオなどのこぼれ話がとても面白くて覚えやすかった
- ・一木一草毎に生きるために多くの戦略があるのだなあと思いました
- ・よく質問に答えてくださいました
- ・草花にいろんな香があるのが印象的であった
- ・葉っぱの手触りがいろいろある。ビロード、つるつる e t c においも
- ・手触り、におい、観る、五感を使って知ることは面白いですね。有難うございました
- ・見た目や由来についての説明もありわかりやすかった